

令和5年4月23日執行

伊勢原市議会議員選挙 選挙公報

伊勢原市選挙管理委員会

(定数20人)

みなさんとともに いせはら起動!!

いせはらを起動する 5本の柱

- 政治を市民の手に取り戻す
- 健康増進、福祉向上
- 活気を取り戻す
- 子どもたちの未来を輝かせる
- 市税収入を増やす

市議会議員 12年間の実績

- 総合運動公園リニューアル
- 旧協同病院跡地の高度土地利用
- 伊勢原駅北口の再整備
- 介護ボランティアポイント制度
- 中学校給食の導入
- 公園愛護会への補助金
- 小児医療費助成の中学3年生まで拡大
- 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」を活用した観光施策
- 小中学校へのエアコン設置
- スマートフォンアプリを活用した健康施策
- 「納め太刀」日本遺産認定
- ふるさと納税返礼品制度などを実現しました。



山田まさき

無所属 52歳

▶燃やすゴミの有料化絶対反対!

燃やすゴミ排出量の削減を徹底し、将来的にゴミの有料化などにつながらないようにします。燃やすゴミのうち、35%は生ゴミ、そのうち70%は水分。年間24,000tの1/4にあたる約6,000tの水分を燃やしている。生ゴミの水切り徹底を促すとともに、小学校に生ゴミ処理機を導入し、各家庭に処理機を行うこと。

▶医療費抑制への取り組み

健康施策は、従来の病気になってから治療する「疾病治療型」と並行して、病気にならぬよう予防する「疾病予防型」政策にも力をそそぐこと。疾病予防の具体策として、「免疫力の測定」「腸内細菌検査」「アンチエイジングドッグ」など、現実的かつ市民ニーズに刺さる政策を検討すること。

▶地域防災力の強化

市内で頻発している浸水被害対策の速やかな実現を図ること。地域の防災力を強化させるとともに、次世代リーダー育成を図ること。消防操法大会については、大会への参加を見直し、より地域の特性に即した訓練への移行へと踏み切る。

絶対反対!! ゴミ有料化

▶子ども若者への支援

子ども若者の多様性を尊重し、貧困等の困難な状況に対して支援を行うとともに、全ての子ども若者たちの生きる権利、学ぶ権利を保護すること。生まれ育った家庭の事情で、将来が左右されてしまうことがないように、社会全体で支援すること。

▶農業が抱える課題への支援

農地の集積・集約化の促進や、各種財政的な支援、鳥獣対策、農道・水路の維持管理等により農業経営環境の支援を図り、農業経営の安定を目指すこと。農業従事者支援について、専業にこだわらず、新規兼業農家支援事業など、専業、兼業にとわれない支援事業を行うこと。

▶市役所建替え等の発想転換

市役所周辺の行政センター地区において、官民連携のPPP・PFI手法を使い、市役所建て替えなどの財政負担を民間の協力も得ながら、本市の新たな観光地、商業地、防災拠点等、発展の中心地となるべく開発の検討を行うこと。



立憲民主党公認 あんどうごろう

51歳

伊勢原市立成瀬小学校、伊勢原市立成瀬中学校、東海大相模高校、東海大学法学部法律学科卒業、伊勢原市農業協同組合(13年間)、元衆議院議員、田中農林局長、衆議院議員、後藤一穂、伊勢原市議会議員3期、議員活動)産業建設常任委員会委員長、鳥獣害対策議員連盟事務局長、会派いせはら未来会議、元伊勢原市議会副議長、立憲民主党神奈川16区副幹事長、【地域活動】消防団第5分団第1部所属(10年間)、石田商工振興会顧問、愛甲石田駅周辺整備研修会顧問、成瀬活性化委員会委員、石田太夫連、成瀬中学校同窓会長、東海大学同窓会西湘支部役員

私も安藤さんを応援しています。衆議院議員 ごとう祐一

伊勢原の未来をひらく

日頃より公明党を献身的にお支えいただき、心より御礼申し上げます。私はこの4年間、公明党の立党精神「大衆と共に語り、大衆と共に戦う」を胸に、暮らしの現場に飛び込み、一人を大切にどこまでも誠実、真剣に取り組んで参りました。今後も皆様の真心とご期待にお応えすべく、全力で取り組んで参りますので宜しくお願い申し上げます。



今野やすとし

公明党公認

育てよう 私たちのいせはら 作ろう 私たちのみらい

森尾たけし

子育て・労働者として現役ど真ん中! 現役サラリーマンの市民感覚と改善力を市政へ! 人々の心と生活を豊かに「暮らしたい街いせはら」を実現します!

- 1 子育て・教育・環境
 - 子どもを育てやすい環境づくり
 - ・出産子育て支援内トックラスへ
 - ・公園を多様な世代が集まる場所へ
 - ・世代間交流教育の推進
- 2 生涯現役
 - 人生100年、元氣・現役・快適
 - ・シルバー世代の社会参画推進
 - ・マイクローカー、小型電動車で移動寿命UP
 - ・外出しやすい環境づくりで健康寿命UP
- 3 稼ぐ力
 - 地域資源を最大活用、観光新事業の創出
 - ・IC周辺を余さず活用(産業・観光誘致)
 - ・新規定住就労者支援
 - ・大山(日向)観光を呼び水に導入できる伊勢原へ
- 4 基盤
 - 安全・便利に住める地域づくり
 - ・生活の質を上げる道路・公共交通整備
 - ・「それを運ぶ」から「一緒に使う」へ
 - ・オールインワンな公共施設の推進



森尾たけし

無所属 46歳

① 伊勢原の暮らし安心

ひとたび災害が発生すると市単独の災害対応に限界がある。自助の拡大を第一に地域の力の共助育成。市内業者、団体との日々から連携・協力体制を固める活動を優先する。

② 伊勢原の経済・財政

高速道路 大山インター開設 市内市街地整備地区への商業施設の誘致促進 市内生活道路246号線バス建設促進活動 伊勢原北口開発促進 周辺工業地帯の交通量の逼迫で愛甲石田駅周辺開発促進 期待した小田急の新駅構想の土地活用で魅力が発信している。

③ 伊勢原の街 若い世代の住んでよい環境づくり

出産・子育てに優しい取り組みとして、診療報酬改定による妊婦加算の見直しや18歳までの医療費・教育費無料、少子化対策の抜本的な推進を図る。

④ 伊勢原の魅力づくり

小中学校の連携・小中学校の教科担任制の完全化 少子化で小中学校の併合による9年間教育の中小一貫校への取り組み 小中学校とも3人以上下規模クラスできめ細やかな教育の励行 また、豊かな土地と温かな気候、本市の自然環境を生かした優位性を十分に発揮した土地活用 小田急新駅構想の土地再開発、観光自然の開発・大山誘客の促進事業拡大 生活圏の魅力を生かし、市外からの受け入れを容易に商業、観光を拡大する。

⑤ 本市の特徴都市圏近くに起こる課題に挑む

農業 工業 商業 等の後継者育成推進。特に農業後継者育成は喫緊の課題とらえており、伊勢原の果樹、米、野菜 等の自給率を上げる施策の拡大を最優先課題に取り組んでいく。

子どもを産んでよし、育ててよし、子どもがひとりで遊べる地域

プロフィール
令和3年～5年 伊勢原市議会議員
令和元～3年 伊勢原市議会副議長
平成29～30年 伊勢原市議会産業建設常任委員会副委員長
平成27年4月 伊勢原市議会議員当選
平成19年～ 市主任児童委員、民生委員、スポーツ推進委員
伊勢原市子ども会会長、理事、石田地区子ども会
南砺合自治会会計 専任 成瀬活性化委員会事務局長
石田商工振興会顧問
平成16年まで 神奈川公立小学校長(大和市)・校長会長



やしま満雄

無所属 61歳

ひとりの声を大切に

日頃より公明党を献身的にお支えいただき、心より御礼申し上げます。私はこの8年間、「ひとりの声を大切に」をモットーに、どんな小さな課題にも誠心誠意取り組んでまいりました。更に市民の皆様福祉向上のために全力で取り組んでまいりました。この度、公明党より公認され3期目に挑戦させていただきます。皆様の大切なお声を市政に力強く発信していく決意ですので、何卒ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



中山まゆみ

公明党公認

中山まゆみの挑戦

- 1 子育てしやすいまちづくり
 - ・小児医療費助成を中学3年生から高校3年生に拡充
 - ・子ども家庭センターの拡充
- 2 高齢者にやさしいまちづくり
 - ・地域包括支援センターの拡充
 - ・介護ボランティア支援の拡充
- 3 安心安全なまちづくり
 - ・通学路の安全対策の拡充
 - ・災害時の避難対策の拡充
 - ・大雨時の浸水対策の拡充
- 4 豊かな環境を守るまちづくり
 - ・ごみの減量化を推進
 - ・豊かな自然を守る取組

中山まゆみの実績

- ・小児医療費助成の中学校3年生までの拡充及び未就学児まで所得制限の撤廃を推進
- ・防災公園の整備を推進
- ・小中学校の女子トイレに生理用品配置を推進
- ・認知症高齢者の徘徊見守りステッカー配布を推進
- ・聴覚・言語障がい者のNET119緊急通報システム導入を推進

プロフィール
◆生年月日:昭和41年栗野市生まれ ◆出身校:県立伊志田高校卒業、創価大学教育学部教育学科卒業(通信教育課程) ◆職歴:平成10年12月(株)アマダ入社 ◆資格:社会教育主事、ユニバーサルデザインコーディネーター ◆趣味:特技:バレーボール/映画鑑賞 ◆家族構成:夫

伊勢原の一人ひとりの暮らしを守る

伊勢原に住んでいる人が生活しやすいように、高齢者・子育てへの支援を充実し、伊勢原の伝統ある農業も生かし、生活に密着した市政に変えていきたい。平和を子ども達に引き継ぎたい。

子育て支援5つの無料化

- ★給食費無料
- ★高校卒業まで医療費無料
- ★国保税の子ども均等割無料
- ★第2子以降の保育料無料
- ★0歳児のおむつ等無料

誰もが住みよい伊勢原

- ★循環バスやバス・タクシー代補助
- ★高齢者の補聴器購入費助成補助
- ★公共施設でのトイレの洋式化
- ★散歩途中で休めるベンチの設置

プロフィール
1972年大田区生まれ
秦野市立北中学校
私立橋学園高等学校
東京医薬専門学校卒業
ドラッグストア勤務
趣味:うどん作り・水泳・犬と遊ぶ



かつまた 澄子

日本共産党

みんなが輝くいせはら創り

より良くするために 共に考え進みましょう

- 1 安心安全なまちづくり
 - ・繰り返される浸水問題を解決したい
 - ・ゲリラ豪雨、防災減災対策の更なる充実
 - ・市民防災力向上推進
 - ・鳥獣被害の軽減につながる森林環境の整備
 - ・通学路の安全確保
 - ・スマホアプリを活用した市民参加による迅速な生活環境の改善
- 2 次代を担う子どものために
 - ・郷土の歴史文化芸術を掘り起こし故郷の誇りにつなげる教育を
 - ・小中学校のICT積極活用やネット危険回避や使い方を教育
 - ・シニアの豊富な知識や経験、技能を子供の育成に活かせる環境やきっかけづくりの推進
 - ・教育予算増強、子育て支援環境の整備
- 3 未来を見据えた市政
 - ・近隣市と様々な事業やまちづくりでつながる広域行政の推進
 - ・定住人口の確保と観光産業を核とした交流人口の創出
 - ・地域のごみを地域のエネルギーに変える取り組みへの推進
- 4 今できる事をみんなで協力しよう
 - ・ごみ減量と分別リサイクル推進を
 - ・魅力あふれる伊勢原の良さを内外へ情報発信
 - ・自分の身は自分で守る、防犯・防災の知識を身につけよう
 - ・心身ともに健康であることと健康寿命延伸へ向けた施策



たかやまみづみ

さらに、一歩前へ こしみず

地産地消の推進

地方自治体の役割は福祉の増進です。私はそのために働きます。

災害への対応強化

伊勢原にしかできない「まちのデザイン」を提案します

01 市民が伊勢原市の現状を知ることができるコンテンツデザイン

まずは伊勢原の現状を知ってもらうための情報をSNSやWEBにわかりやすく発信します。まちづくりの観点からどう解決できるのか。また、より良いためのアイデアを伊勢原市へ働きかけます。

- わかりやすい情報発信をするためのSNSアカウントを開設し、アップデートします
- 市民のみならずアイデアをつのり、実現へ向けに働きかけます

02 伊勢原の過去を知るための新たなデザイン

伊勢原には、伝統文化やたくさんの寺社仏閣等の文化財があります。歴史を活かした伊勢原にしかできないまちづくりをすることで、観光の活性化につなげていきます。

- 新たな資料館・博物館の新設へ向け働きかけます
- ポータルサイトを開設し歴史・文化・まちの暮らし情報を発信します

03 子育て世代も若者も楽しめる、魅力あるまちづくりデザイン

休日など市外に行く機会が多いのではないのでしょうか？市民や観光客が伊勢原だから味わえる楽しいまち、また子育て世代や若者が笑顔になるまちをデザインしたいと考えています。

- 子育て世代のくらしやすさを考える市の施設機能(子育て支援センター等)を駅前へ移動するなどの提案をしていきます
- 自治公園の整備を働きかけます

おぎの貴文プロフィール

1986年4月 群馬県高崎市生まれ/一級建築士
伊勢原市東大竹在住/3児の父(5歳、5歳、4歳)
明治大学 建築学科/明治大学大学院 建築学専攻 卒業
学生まちづくり団体代表/(有)小山建築設計事務所
専務取締役/Sunny-on 共同代表/伊勢原市商工会青年部

受賞歴/メディア出演歴
明治大学 卒業設計優秀賞
おもてなしセレクション 2021 受賞
いせはら市展 優秀賞(Sunny-on)
日本テレビ「ぶらり途中下車の旅」
テレビ神奈川/読売新聞 他多数

まちの設計士「おぎの貴文」の想いはこちらから
SNSもチェック!
f @ t

おおがき

次代へ届ける 誇り溢れる伊勢原を〜

7つの挑戦 持続可能な伊勢原づくり

- 01. 妊娠・出産・子育てを応援する社会を実現します**
学校給食の無償化や小児医療費助成の拡充をはじめ、妊娠・出産・子育てへの経済的負担の軽減を図り、安心して子育てができる環境を整備するとともに、子育て家庭や次世代を担う子どもたちの育ちを全力で応援する社会を実現します。
- 02. 「生きる力」を育む学校教育を実現します**
学校における働き方改革をはじめとした様々な教育課題に取り組むとともに、教育におけるICTの活用を積極的に促進し、全ての児童生徒が効果的に教育を受けることができる環境を実現します。
- 03. 域内循環型の経済 活性化を実現します**
コロナ禍の衝撃は、我々の生活がどれだけ域外に依存していたかを突き付けました。自立した持続可能な地域経済の確立に向け、域内循環型の経済施策を推進し、消費の域外流出の抑制を図り、経済活動の活性化を実現します。
- 04. 健康寿命の延伸 を実現します**
健康への関心を高め、生活習慣病の予防や早期発見に向け「いきいき健診」「がん検診」の受診率の向上を図るとともに、健康づくり施策を推進し、心身共に健康で充実した生活を送ることができる環境を実現します。
- 05. 災害に強い地域を実現します**
- 06. 競争力の高い観光地を実現します**
- 07. 社会参画力を育む地域を実現します**

【生年月日】1976年(昭和51年)5月6日
家族:妻(実家/慶応義塾市) 息子2人、長女1人、孫2人
【伊勢原】伊勢原市立成瀬小・中学校卒業
神奈川県立相模原高等学校卒業
筑波大学理学部情報科学専攻 博士課程修了
2019年伊勢原市議会議員選挙初当選
産業建設常任委員会 副委員長
生涯/副市長/所長
【経歴】伊勢原市議会議員 第36代理事長
社会福祉法人緑会 理事
伊勢原市たばこ協会の専務理事
【活動】いせはら若者ボランティアネットワーク代表
伊勢原市議会議員 特別委員
伊勢原ロータリークラブ 委員長
2020年伊勢原市議会議員
伊勢原市スポーツ少年団 本部長
伊勢原市青少年育成委員会 専務理事
伊勢原市バス・タクシー協会 顧問

昨日の夢を今日の希望に変え 明日の現実とする

おめま富夫の取り組み

- 昭和三十二年(1958年)4月3日生(65歳)
- 神奈川県立厚木高等学校卒業
- 東京経済大学経営学部卒業
- 第23代・25代伊勢原市議会議員
- 元神奈川県議会議員 会長
- 保護司/伊勢原市バスケットボール協会会長

- 災害や危険から命を守るまちづくり
子どもや高齢者などの社会的弱者に対する安全・安心の取り組みを強化し、穏やかな日常生活が送れるまちづくりを進めます。
- 豊かな学びで未来を拓くまちづくり
伊勢原の将来を担う子どもたちが地域への愛着と誇りをもち未来を切り拓くことのできる力を育てていきます。
- 快適で暮らしやすいまちづくり
今後の人口減少社会を見据えて、コンパクトシティ*の実現に向けた取り組みを推進します。
*コンパクトシティ: 住まいと生活機能(交通、商業施設など)が近接している効率的な都市形態を指す。
- 安心して健やかに暮らせるまちづくり
地域のつながりによる支え合い・助け合いを大事にしながら子どもから高齢者、障がいのある人もない人も安心して暮らせるまちづくりを進めます。
- 活気にあふれ、環境にやさしいまちづくり
恵まれた地域資源を活用しながら、産業の活性化や雇用の創出を図り魅力ある観光の振興に力を注ぎます。
- 持続可能なまちづくり
人口減少時代に対応した行政運営に取り組み、持続可能なまちづくりをめざします。

あなたと市とのパイプ役。行動は市民のため!!

私が実現したい5つの考え方

- 1. カーボンニュートラルの推進**
地産地消エネルギーの実現
- 2. 災害に強い地域の実現**
自然災害時の防災体制の充実/河川浸水対策整備
- 3. 安心・安全に暮らせる地域の実現**
通学路の整備/子どもの見守り活動等の安全対策の充実
- 4. 歴史・文化遺産を活用した観光の実現**
観光客を迎えるために、北口市街地整備・道路・駐車場・トイレ等細かい細やかな対策/歴史・文化遺産の発信施設
- 5. 商工業の振興・農畜産物の推進**
伝統工芸品・食文化などの発信施設の創設/個々の店が活性化を支援の充実

地域の問題を解決したいという思いが、私の力になっています。

米谷政久プロフィール

名前: 米谷政久(こめたに まさひさ)
生年月日: 昭和39年2月16日生まれ
家族構成: 妻/長男/母と4人暮らし
趣味: ボウリング/野球/バイク

経歴・所属

- ◎米谷豆腐店
- ◎防犯指導員 (平成3年4月~平成27年3月)
- ◎防犯指導員伊勢原南支部支部長 (平成13年4月~平成27年3月)
- ◎伊勢原中学校PTA会長 (平成20年度)
- ◎伊勢原市商工会員
- ◎伊勢原平成ロータリークラブ会員

伊勢原をもっと住みやすくします!

無所属 長鳴かずき

ながし まなむ

38歳

- 災害に強い街づくり
大規模な地震や風水害に対応できる災害に強い街づくりに取り組みます。
- 活動的な高齢者の多い街づくり
高齢者の皆様が、安心して充実した老後をおくれる街づくりに努めます。
- 子どもの声が聞こえる街づくり
大切な子どもたちが、地域で健やかにいきいきと生活できる環境整備を進めます。
- 特色のある農業の活性化
農産物のブランド化など本市にあった特色のある都市農業の推進を図ります。
- 地域の観光資源の発掘
市内各地区の特色ある観光資源の発掘に努めていきます。

2度目の挑戦 あと149票のお願い

前回929票のご支持をいただきました。当選まであと149票でした

NO 投票・選挙協力
政党・組織の議員

YES 支持・投票
生活者・消費者

投票・選挙協力
付度・利権

支持・投票
庶民目線の施策

↓こんな政治を実現したい!!

NO組織票議員

子育てしやすい伊勢原に 一緒に変えよう

子育て支援5つの無料化

- ▶給食費無料
- ▶高校卒業まで医療費無料
- ▶国保税の子どもの均等割無料
- ▶第2子以降の保育料無料
- ▶0歳児のおむつ等無料

約6億円で実現可能 一般財源の2~3%

地産地消の推進

学校給食へ 地場産食材を

誰もが住みよい伊勢原

- ▶高齢者の補聴器購入費助成の創設
- ▶循環バスやバス・タクシー代補助
- ▶公共施設のトイレ洋式化推進

災害への対応強化

▶避難所に毛布や食料などの備品整備の充実

地域資源・文化を生かしたまちづくり

伊勢原を探索して 40年!!

- 1) 市民目線の政治**
市民の本音が生かされる政治生活の質(QOL)の重視
子育て支援、健康寿命の増進、医療・福祉推進
- 2) 安全は時代のキーワード**
防災(地震、風水害)
防犯、土盛り対策(安全性の点検)
交差点や通学路の点検
山間地の急傾斜地対策
- 3) インフラ整備**
駅前整備、インター周辺整備(区画整理事業への公的支援)
調整区域の積極的利活用(土地利用のあり方検討)
- 4) 地域資源・文化を生かす**
自然・歴史遺産の活用、未来につなげる伊勢原文化の創造(歴史資料館の提案と発信)
農業振興(直売・地域循環型農業)

市民のために「付度(そんたく)」のない議員活動を展開

~子どもからお年寄りまで、笑顔あふれるまちに~

はしだ夏枝が力をいれて取り組みたいこと

- 1. みんなが元気いっぱいなまちに**
- 2. 子育て世代にやさしいまちへ**
- 3. 誰もが安心して暮らせる福祉のまちを**
- 4. 駅やインター周辺の魅力を高めたまちづくりを**
- 5. 災害や感染などの危機に強いまちに**

はしだ夏枝

なつえ 夏枝

38歳

日本共産党

かわそえ やすひろ

38歳

日本共産党

プロフィール

1984年 東大阪府に生まれ育つ
2006年~2014年 厚木市の七沢リハ病院、神奈川リハ病院で約8年間理学療法士として勤務
2015年 伊勢原市議会議員選挙初当選
2019年2期目の当選
<家族>妻、子4人、車庫在住
<趣味>読書、ランニング、バレーボール、サーフィン

●趣味: テニス・ジョギング
●好きな言葉: 「継続は力なり」
●尊敬する人物: 二宮金次郎
●母・秋奈(大学生)・春樹(高校生)の4人家族
●社会活動: 伊勢原市テニス協会理事、伊勢原市国際交流委員会役員、伊勢原市手をつなぐ育成会会員 他

構想から実行へ 伊勢原を活かす5つの柱

- 1 健康寿命の延伸**
日本では65歳以上で介護を必要としている人や認知症の高齢者が増えています。歯科医師としての経験を活かし、未病対策を実践できる環境を作り、健康・元気で長寿な伊勢原市民を増やします。
- 2 地域福祉の充実**
幼稚園・保育園に通えない無償園が増え、貧困対策・支援策・改善策が求められています。伊勢原の若者に、生きる力と希望を養うための場所と学びの機会を創ります。
- 3 活力を生む市民ネットワークの構築**
今、伊勢原に必要なのは、孤立する人たちが生きるための支援が届けられるネットワークです。学生・市民ボランティアの行動力がまち全体に役立つネットワークを作ります。
- 4 自然災害対策の道筋を大田地区から**
予期せぬ大雨が増えた昨今、大田地区の災害対策は急務です。農業従事者も多い大田地区に必須となる治水対策を講じます。
- 5 後継者不足を解消する農業支援**
食料自給率の低下は今や国の課題です。伊勢原で生きる基盤を残すべく、農業支援の仕組みを構築します。

伊勢原を活かし、伊勢原で生きる 末永く安心安全に生活される元気な伊勢原を目指して

私の考える未来に繋がる伊勢原のまちづくり

安心・安全なまちに 地震、風水害など頻繁する自然災害から命を守るため、自助・共助・公助の効果的な連携により、安心して暮らせる災害に強いまちづくりを進めます。

子どもたちが安心して学べる場を 伊勢原の未来を担う子どもたちが、安心して学べ、郷土に愛着が持てる学習環境の充実

活気あふれるまちに 伊勢原駅北口整備、伊勢原大山インター周辺の整備 豊富な自然・歴史・文化遺産・観光資源（大山・比々多・日向）のさらなる活用
商業振興施策の充実 農業振興 稲作、野菜・果樹・花の栽培、畜産等農業生産活動のさらなる充実

家族や地域コミュニティを改めて問い直し、未来につなげる取組み 生涯学習の環境を充実させ、学校、家庭、地域社会が連携し、安心できる生涯学習社会の実現に向けた取組み

優しきを感じられるまちに 少子高齢化社会を迎え、子どもからお年寄り、障がいのある人ない人、誰もが伊勢原に住んでよかったと思えるまちを目指して取り組みます。

大山まなぶ ■ 昭和35年9月生まれ(現在62歳) ■ 伊勢原小学校、伊勢原中学校卒業 ■ 興立泰野高校卒業
プロフィール ■ 中央大学法学部法律学科卒業 ■ 伊勢原市商店会連合会顧問 ■ 保護司



大山まなぶ

伊勢原市の元気なおばちゃん

プロフィール

1964年7月7日生まれ 58歳
●桜台小学校、伊勢原中学校卒
●伊勢原市教育総務課文化財係資料整理員
●まが玉づくりの会会長
●春いろフェスタ実行委員会委員長
●カフェ『3彩みかまんま』店主
もの心ついた頃から伊勢原で育った伊勢原大好き人間。PTA活動、地域活動、市内の行事やイベントなどに多く関わり、現在は伊勢原市の文化財に関わる活動もしています。そしてまた伊勢原を明るく元気にしたい想いから、板戸でカフェ『3彩みかまんま』を2017年にスタートさせコミュニティとして様々なイベントを開催し、気軽に集える場づくりの拠点としています。

人と自然をブランドに

伊勢原の食材は美味しいだけでなく、安全安心で自慢できます。農産物と食の体験の場を増やして地域や観光に繋げ、伊勢原ブランドを増やすべきです。

集える場所作り

シニア世代が集う場所を作り健康寿命の延伸に繋げる。希薄になりつつある地域との繋がりを、幅広い世代が気楽に利用できる場所を提供し、未来に向けて安全安心なまちづくりに活かすべきです。

伝承を大切に

ご先祖様から受け継いできた風習、年中行事などを守り残し伝え、歴史資料を後世に引き継ぐための「郷土資料館」の準備が急務です。

本気で子育てを考える

◆安心して産み育てる環境づくり
◆子ども子育て支援の強化と推進
◆保育所運営の支援
◆小児医療費助成事業の推進

伊勢原 笠原みかで検索



無所属
笠原みか 58歳

豊かな発想、次の時代へ！

公園整備を行います。

総合運動公園、市民の森ふじやま公園、丸山城址公園は、皆様の声を届けさせていただき、行政で様々な対応していただきました。引き続き皆さんが楽しめる公園整備に力を入れてさせていただきます。

伊勢原駅北口再開発の整備

令和10年完成予定で伊勢原駅北口の再開発がスタートしました。引き続き行政に対しチェックを行い、皆様の声を行政に届け、利用しやすい「みんなの伊勢原駅北口」にしていきます。

町へ出やすい環境整備(交通空白地の整備)

地元の沖栗産、東富岡だけでなく、北高森、下平間、上谷、沖小稲産はバスが通っていません。交通不便地域への対応について引き続き取り組みます。

介護交通、デマンドタクシー、近未来のモビリティを研究していきます。タクシーを賢く使う方法についても研究してまいります。

プロフィール
昭和48年10月7日生まれ(49才) / 成瀬小・中学校卒、横浜単科大学卒、専門学校厚木外語ビジネスアカデミー卒 / 平成10年 株式会社ノリソリューションズ入社 / 平成26年 株式会社カドレジデンシャル設立 / 平成27年 衆議院議員選挙区選挙区候補(29年12月退任) / 現在 株式会社カドレジデンシャル 代表

伊勢原大山インターチェンジの活用(観光施策)

インターが開通し、車で伊勢原に来やすくなりました。観光施策、駐車場整備、インター周辺の企業誘致が今後課題となります。その課題に正面から向き合います。

少子高齢化への対応

平成30年をピークに減少に転じた伊勢原市の人口は、令和42年に約7万4千人になると推計されています。人口減少・少子高齢化に伴い、労働力の減少による地域経済の活力低下や社会保障関連経費の増加などが懸念されます。新時代に向け、若い世代のご家族や、高齢者に優しい住み暮らしやすいまちを目指してまいります。

災害に強いまちに

気候変動の影響により近年、全国で甚大な風水害が多発しております。防災に強いまちにするため、自主防災活動の充実強化、水害対策に取り組めます。

議員活動
会派 創政会、常任委員会 総務常任委員会、教育福祉常任委員会、広報委員会 委員長、伊勢原市議会日台友好の会幹事議員連盟所属、金目川水害予防協議会議員



自民党推薦
ただいわお

投票日 4月23日(日)

〔投票時間〕

午前7時から午後8時まで

◎投票・開票の速報は、市ホームページで
ご覧になれます

<http://www.city.isehara.kanagawa.jp/>

令和4年度明るい選挙啓発ポスターコンクール市審査優秀作品



高部屋小学校5年 木内 颯亮



高部屋小学校6年 中澤 知美



大田小学校6年 大淵 麻帆



伊勢原中学校3年 橋 遥貴



山王中学校3年 石井 友梨